

香川県の雇用情勢（令和3年12月分）

- 12月の有効求人倍率（季調値） **1.44倍**（前月差 0.02ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.30倍**（前年同月差 0.18ポイント）
- 雇用情勢判断 「依然として新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、持ち直しの動きが進んでいる」
- 令和3年平均の有効求人倍率（原数値） **1.36倍**（前年差 ▲0.06ポイント）

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.02ポイント上昇。125か月連続で1倍台(全国第4位、全国1.16倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.18ポイント上昇(全国第7位、全国0.97倍)

年 月	R3年7月	8月	9月	10月	11月	12月
有効求人倍率	1.35	1.32	1.36	1.38	1.42	1.44
正社員有効求人倍率	1.10	1.10	1.15	1.17	1.21	1.30

(注) 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。

2 雇用情勢判断

- 判断を据え置き

変更した月	変更した内容	判断方向
令和3年11月	依然として新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、持ち直しの動きが進んでいる	上方修正
令和3年9月	依然として新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、弱含みながら持ち直しの動きがみられる	上方修正
令和3年7月	求人が求職を上回って推移しているが、求人は弱含んでおり、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある	据え置き
令和3年4月	求人が求職を上回って推移しているが、求人は弱含んでおり、求職者の増加の兆しもあいまって、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、7,861人(前年同月比 17.0%増) 9か月連続で増加
増加した主な産業は、電気・ガス・熱供給・水道業、生活関連サービス業、娯楽業、公務・その他、製造業 等
減少した産業は、教育、学習支援業、複合サービス事業、金融業、保険業、農、林、漁業

年 月	R3年7月	8月	9月	10月	11月	12月
前年同月比(%)	3.2	1.0	4.1	1.0	6.4	17.0

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、2,694人(前年同月比 7.5%増) 4か月連続で増加

年 月	R3年7月	8月	9月	10月	11月	12月
前年同月比(%)	▲5.5	▲2.7	1.2	1.3	13.8	7.5

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。